

序章

1 計画策定の背景と目的

川越市の歴史的町並み保存の歴史は古く、昭和 40 年代（1965～1974）の蔵造りの保存運動にまでさかのぼる。川越一番街商店街に代表される市民主導のまちづくりを、行政と専門家がサポートする形で進めてきた。

平成 11 年（1999）川越一番街商店街を中心とする周辺 7.8ha が重要伝統的建造物群保存地区に選定されると、町並みの整備が進み多くの観光客が訪れるようになった。

しかし、明治期の建物はすでに築 100 年以上が経過し、多くは大規模な修理が必要とされている。また、近年では、資金面や相続等の理由から、所有者が保存を断念し、取り壊しを希望したり、市に買い取りを求めたりするケースも生じている。

一方、観光客数の増加は、市の知名度の向上や公示地価の安定などの効果に繋がり、これまで一部の商店等の私有財産と思われていた蔵造り商家や町家等の歴史的建造物について、市民共有の財産として保存を望む声や、周辺地域を含めた広域的な歴史的環境保全による都市の魅力向上に期待する声も高まっている。

そのような市民意識の変化に後押しされ、平成 23 年（2011）に川越市歴史的風致維持向上計画（以下、第 1 期計画という。）を策定し、国の認定を受けた後、令和 2 年（2020）度末までの 10 年間に於いて、同計画の遂行を図ってきたところである。

第 1 期計画期間の 10 年間では、懸案だった市所有の大規模歴史的建造物「旧山崎家別邸」の保存整備が実現した他、「旧川越織物市場保存整備事業」の着手にも至った。その他、12 件の歴史的風致形成建造物の保存整備、のべ 90 件以上の景観重要建造物等の修理、3 路線の道路美装化工事等、重点区域内で多くの事業が実施されたことで、本市の歴史的風致の維持向上が図られた。

しかし、第 1 期計画期間内に実施が叶わなかった事業も少なくなく、未指定ではあるものの、歴史的価値を有する建物が解体されるといった事例も生じている。

また、全国的に少子高齢化が進行する状況下で、本市においても人口減少や経済規模の縮小が懸念されることから、人材不足による歴史的風致の担い手の減少、歴史的建造物の所有者の経済的負担や修理に係る技術者の不足等の新たな課題も顕在化してきている。

そこで、川越固有の歴史的風致を一層維持及び向上するため、「川越市歴史的風致維持向上計画（第 2 期）（以下、第 2 期計画という。）」を策定する。

2 計画期間

本計画の期間は、令和3年度（2021）から令和12年度（2030）までの10年間とする。

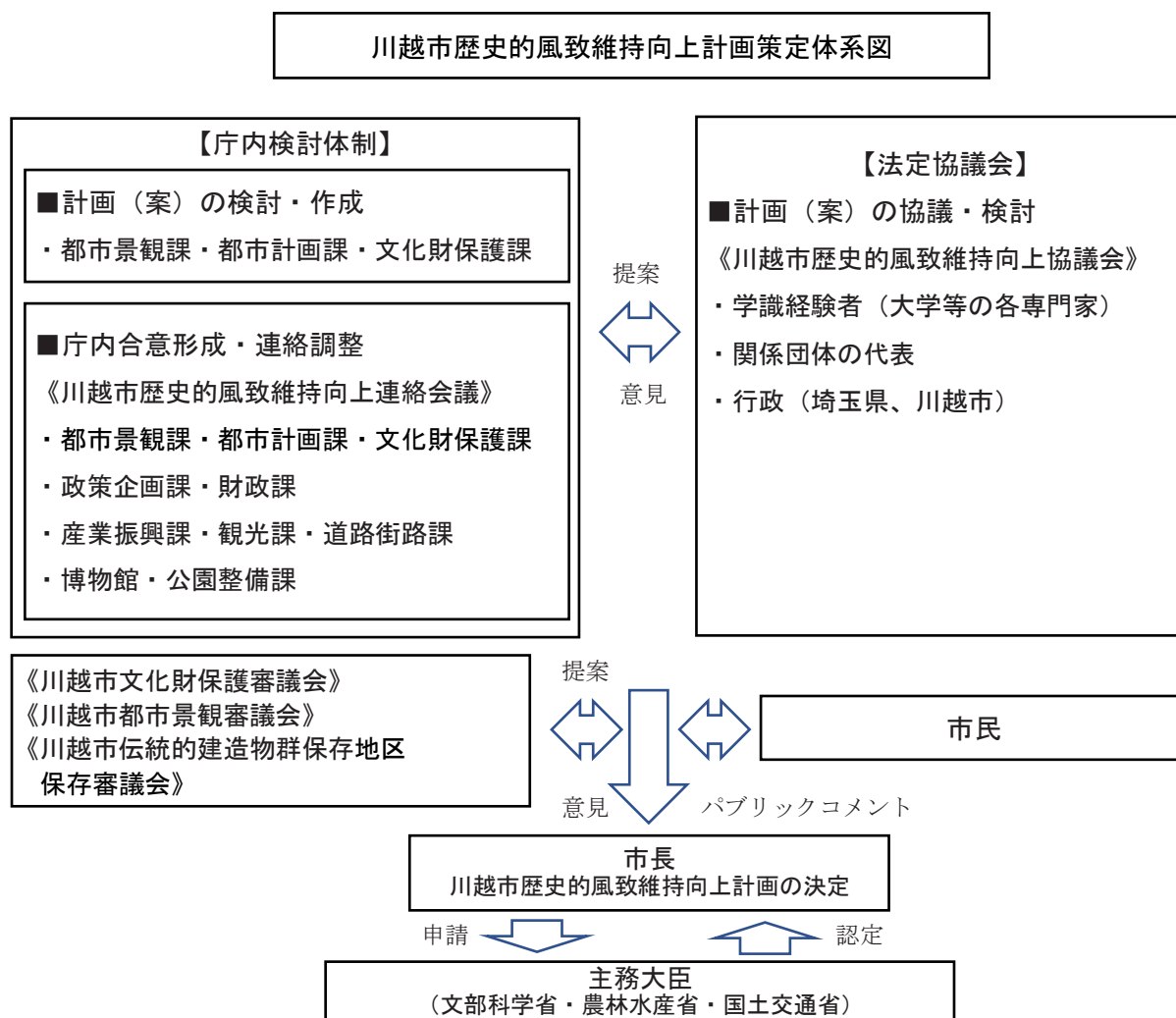
なお、社会情勢の変化、文化財や歴史的風致の状況により、必要のある時は計画期間及び内容を随時適切に見直すこととする。

3 計画策定の体制

(1) 体制

本計画の策定にあたっては、事務局である都市景観課、都市計画課、文化財保護課の連携により計画案の検討・作成を行い、庁内の関係部局で構成される川越市歴史的風致維持向上推進連絡会議による検討を行った。

また、法定協議会である川越市歴史的風致維持向上協議会において計画案の検討を行うとともに、川越市文化財保護審議会、川越市都市景観審議会、川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会への意見聴取、パブリックコメントによる市民意見等を経て策定を進めた。



(2) 川越市歴史的風致維持向上協議会

法定協議会である「川越市歴史的風致維持向上協議会」を設置している。

【川越市歴史的風致維持向上協議会委員名簿】

役職	氏名	所属等	備考
会長	山野 清二郎	埼玉大学名誉教授 川越市文化財保護審議会会長	文学
副会長	福川 裕一	千葉大学名誉教授 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会会長	都市計画
副会長	倉田 直道	工学院大学名誉教授 川越市都市景観審議会会長	都市デザイン
委員	牧野 彰吾	公益財団法人さいたま緑のトラスト協会副理事長 川越市文化財保護審議会委員	天然記念物
	後藤 治	元工学院大学総合研究所教授 川越市都市景観審議会委員	建築史
	篠崎 幸恵	東京家政大学共創デザイン学部造形表現学科講師 川越市都市景観審議会委員	色彩
	田口 陽子	東洋大学理工学部建築学科教授 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員	建築計画
	藤村 龍至	東京藝術大学美術学部建築科准教授 川越市都市景観審議会会長推薦	建築デザイン
	西川 亮	立教大学観光学部准教授 川越市文化財保護審議会会長推薦	観光
	原 知之	川越町並み委員会委員長 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員	関係団体
	佐藤 由美子	NPO法人川越蔵の会理事 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員	
	埼玉県企画財政部川越比企地域振興センター所長 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員		関係行政機関
	埼玉県教育局教育総務部文化財・博物館課副課長 川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員		
	川越市産業観光部長		川越市
	川越市都市計画部長		
	川越市建設部長		
	川越市教育委員会教育総務部長		
事務局	都市計画部 都市計画課・都市景観課、教育委員会教育総務部 文化財保護課		

(3) 関連機関

①川越市文化財保護審議会

市内に所在する文化財の保存及び活用に関する事項を調査審議するため、「川越市文化財保護審議会」を設置している。

【川越市文化財保護審議会名簿】

役職	氏名	所属等	備考
会長	山野 清二郎	埼玉大学名誉教授	文学
副会長	松尾 鉄城	日本栄養大学客員教授	歴史
委員	大久根 茂	元埼玉県立川の博物館研究交流部長	民俗
	小久保 徹	元埼玉県立川の博物館副館長	考古
	佐藤 啓子	著述業	歴史（近世）
	羽生 修二	東海大学名誉教授	建築
	馬場 弘	氷川神社氏子総代	民俗
	林 宏一	元東京家政大学教授	美術工芸
	牧野 彰吾	公益財団法人さいたま緑のトラスト協会副理事長	天然記念物
	水上 嘉代子	女子美術大学非常勤講師	歴史
	水口 由紀子	埼玉県立嵐山史跡の博物館主任専門学芸員	歴史（古代・中世）

②川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会

伝統的建造物群保存地区の保存に関する重要事項を調査及び審議するため「川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会」を設置している。

【川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会名簿】

役職	氏名	所属等	備考
会長	福川 裕一	千葉大学名誉教授	都市計画
副会長	隈倉 雄二郎	幸町自治会副会長	地域の代表
委員	溝尾 良隆	立教大学名誉教授	観光
	田口 陽子	東洋大学理工学部建築学科教授	まちづくり・観光
	佐藤 由美子	N P O 法人川越蔵の会理事	地域の代表
	原 知之	川越町並み委員会委員長	地域の代表
	長島 貴子	元町 1 丁目自治会副会長	地域の代表
	大塚 淳	元町 2 丁目自治会副会長	地域の代表
	山川 直美	仲町自治会副会長	地域の代表
	竹澤 穰治	川越商工会議所専務理事	地域の代表
	埼玉県企画財政部川越比企地域振興センター所長		関係行政機関
	埼玉県教育局教育総務部文化財・博物館課副課長		

③川越市都市景観審議会

川越の優れた都市景観の保全及び創造を図り、もって魅力あふれる快適な都市の実現に寄与することを目的に、都市景観の形成に関し審議するため、「川越市都市景観審議会」を設置している。

【川越市都市景観審議会名簿】

役職	氏名	所属等	備考
会長	倉田 直道	工学院大学名誉教授	都市デザイン
副会長	日色 真帆	東洋大学理工学部建築学科教授	建築学
委員	後藤 治	元工学院大学総合研究所教授	建築史
	篠崎 幸恵	東京家政大学共創デザイン学部造形表現学科講師	色彩
	齊藤 智	公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会 埼玉西部支部副支部長兼川越地区長	宅地建物取引業
	吉田 雪乃	東京電機大学 理工学部 理工学科助教	都市環境学
	近田 玲子	近田玲子デザイン事務所代表	照明デザイン
	永瀬 節治	國學院大學観光まちづくり学部教授	観光学
	町田 明美	川越商工会議所	商業の代表
	馬場 崇	川越商工会議所	建設業の代表
	和田 文夫	(社)埼玉建築士会人間第一支部支部長	建築士の代表
	楠 尚人	埼玉県屋外広告業協同組合相談役兼副理事長	広告デザイン
	清水 亨	公募委員	—
	島田 縣一	公募委員	—

(4) 庁内組織

①川越市歴史的風致維持向上推進連絡会議

川越市歴史的風致維持向上計画を推進するにあたり、川越市の歴史的風致に係る問題・課題の提起をはじめ、横断的かつ専門的な調査、研究、企画立案を行うため、連絡会議を設置している。

【川越市歴史的風致維持向上推進連絡会議 構成】

参加部署名	
総合政策部	政策企画課
財政部	財政課
産業観光部	産業振興課、観光課
建設部	道路街路課
都市計画部	都市計画課（事務局）、都市景観課（事務局）、公園整備課
教育委員会 教育総務部	博物館、文化財保護課（事務局）

4 計画策定の経緯

【第1期計画】

日 付	項目（会議名など）	主な内容など
平成 21 年(2009) 8 月 12 日	第 1 回歴史的風致維持向上計画策定庁内連絡会議	
平成 22 年(2010)11 月 18 日	川越都市景観シンポジウム 「景観計画と歴史的風致維持向上計画の活かし方」	
平成 23 年(2011) 2 月 18 日	第 1 回川越市歴史的風致維持向上協議会	
平成 23 年(2011) 5 月 27 日	川越市歴史的風致維持向上計画の認定申請	
平成 23 年(2011) 6 月 8 日	川越市歴史的風致維持向上計画の認定	
平成 24 年(2012)12 月 13 日	川越市歴史的風致維持向上計画変更の認定申請	第 1 回変更申請
平成 25 年(2013) 1 月 11 日	川越市歴史的風致維持向上計画変更の認定	第 1 回変更認定
平成 26 年(2014) 3 月 6 日	川越市歴史的風致維持向上計画変更の認定申請	第 2 回変更申請
平成 26 年(2014) 3 月 31 日	川越市歴史的風致維持向上計画変更の認定	第 2 回変更認定
平成 26 年(2014) 6 月 25 日	川越市歴史的風致維持向上協議会条例制定	
平成 27 年(2015) 2 月 27 日	川越市歴史的風致維持向上計画変更の認定申請	第 3 回変更申請
平成 27 年(2015) 3 月 27 日	川越市歴史的風致維持向上計画変更の認定	第 3 回変更認定
平成 28 年(2016) 3 月 18 日	川越市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更届出	
平成 29 年(2017) 3 月 15 日	川越市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更届出	
平成 30 年(2018) 3 月 9 日	川越市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更届出	
平成 31 年(2019) 3 月 13 日	川越市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更届出	

令和 2 年(2020) 3 月 13 日	川越市歴史的風致維持向上計画の軽微な変更届出	
-----------------------	------------------------	--

【第 2 期計画】

日 付	項目（会議名など）	主な内容など
令和 2 年(2020)11 月 10 日	歴史的風致維持向上計画策定 庁内連絡会議	
令和 2 年(2020)11 月 18 日	第 1 期計画最終評価部会	
令和 2 年(2020)12 月 11 日	歴史的風致維持向上計画策定 庁内連絡会議	
令和 2 年(2020)12 月 25 日	庁内幹部会議	
令和 2 年(2020)12 月 29 日 ～令和 3 年(2021) 1 月 27 日	パブリックコメントの実施	
令和 3 年(2021) 2 月 18 日	川越市歴史的風致維持向上協 議会	
令和 3 年(2021) 3 月 12 日	第 2 期計画の認定申請	
令和 3 年(2021) 3 月 29 日	第 2 期計画の認定	
令和 4 年(2022) 3 月 11 日	川越市歴史的風致維持向上計 画の軽微な変更届出	
令和 5 年(2023) 5 月 19 日	川越市歴史的風致維持向上計 画の軽微な変更届出	
令和 6 年(2024) 3 月 1 日	川越市歴史的風致維持向上計 画変更の認定申請	第 1 回変更申請
令和 6 年(2024) 3 月 29 日	川越市歴史的風致維持向上計 画変更の認定	第 1 回変更認定
令和 8 年(2026) 7 月 31 日	川越市歴史的風致維持向上計 画の軽微な変更届出	